

★人にやさしい製品・サービスとは？ユーザ中心の製品開発の進め方とは？

1名分料金で
2人目無料

ヒューマンセンシングの基礎と製品・サービスへの活用法

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2602100>

- ◆日時：2026年02月26日（木）10:30～16:30
- ◆【アーカイブ配信受講：2/27（金）～3/6（金）】の視聴を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2602100A>こちらからお申し込み下さい。
- ◆受講料：1名につき55,000円（税込、資料付）

会員（案内）登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円（税込）から
・1名で申込の場合、**49,500円（税込）**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円（2人目無料）**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 名誉教授・客員教授 博士(工学)
(株)ウエルネスラボ 取締役社長 大須賀 美恵子 氏

【講演の趣旨】

人にやさしい製品開発や求められています。人にやさしいって何でしょうか？どのようにして評価したらよいのでしょうか？市販の各種ウェアラブルデバイスは、製品開発のための人の計測（ヒューマンセンシング）にも使えるのでしょうか？本講演では、これらの疑問に答えるべく、人を対象とした実験や評価の実践に必要なヒューマンセンシングの基礎知識、主に生理心理的手法について、生理メカニズム、計測手法と原理、データの解析手法を説明します。また、人の状態を単一指標で捉えることが難しいことを多次元計測の事例をもとに紹介し、間違った解釈や利活用をしないために注意すべきことをまとめます。さらに、生活・産業場面での計測を可能にする低負担計測手法の紹介、パーソナルビッグデータなど今後の方向性と課題について議論の種、アイデアのもとを提供します。

【プログラム】

1. はじめに

2. 人にやさしい製品・サービスとは

- 2-1 人にやさしいとは
- 2-2 人間（ユーザ）中心設計
- 2-3 デザイン思考

3. ヒューマンセンシング基礎

- 3-1 ヒューマンセンシングの3側面
- 3-2 何のために測るか、何を知りたいか、何を測るか、何がわかるか
- 3-3 主観量、生理量、行動量の測り方

4. 生理心理計測の基礎（指標別）

- 4-1 脳波など中枢系指標
- 4-2 心拍（脈拍）・心拍変動・呼吸など自律神経系指標
- 4-3 眼球運動・瞬目など視覚系指標
- 4-4 筋電・重心動揺など筋骨格系指標

5. 低負担計測の現状と課題

- 5-1 低負担計測の必要性とトレンド
- 5-2 ウェアラブル計測
- 5-3 道具・環境組込み型計測
- 5-4 カメラ映像を用いた計測

6. ヒューマンセンシングの利活用

- 6-1 ドライバセンシング
- 6-2 インタフェース評価
- 6-3 健康増進・リラクゼーション
- 6-4 コミュニケーション支援
- 6-5 生成AIとヒューマンセンシング
- 6-6 XR・サイバー空間とヒューマンセンシング

7. 人を対象とした実験・評価の進め方

- 7-1 実験（評価）計画の立て方
- 7-2 結果に影響する要因の統制
- 7-3 個人差・個人内変動への対処
- 7-4 倫理的配慮

『ヒューマンセンシング【WEBセミナー】』セミナー申込書

※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE/☐アーカイブ

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>